

職場体験感想文コンクール2025

タイトル	気づく目、思いやり心	事務局	5 - 3
学校名	酒田市立第六中学校	氏名	小野寺 花咲

私は「香雅」という中華料理屋さんへ行きました。

朝9時、お店が営業していない「香雅」に「おはようございます」と言い、入り口で温かい言葉で迎えてくれました。私はこのお店で2日間職場体験ができると知り、普段は料理を食べに来る場所を「働く人」として過ごすことになり、期待と緊張が入り混じっていました。

1日の最初の仕事は掃除でした。テーブルの隅々や床の端までしっかりと拭くことになり、驚き「お客様は気持ちよく過ごすために、目に見えない部分まで大切なんです」と気づかされました。

営業が始まると私は接客に挑戦しました。お水を運んだり、注文を取ったりする中で緊張は、たくさんありました。しかし、職場の人から一つ一つ優しく教えてくれたので、少しずつ慣れてきました。接客を通して、接客の大切さや、お客様への思いやりが、とても意識できました。1日が終わると、お客様は笑顔で「ありがとう」と言ってくれて、とても嬉しかったです。

午前の営業が終わり、お昼休憩の際、お店側から、お昼ご飯を頂きました。

お店側の人と話しながら、楽しい空間で楽しくご飯を食べました。

ご飯を食べ、1日目が終了しました。初めて、なれた感じが、今日一日の疲れが出て、1日目には、働くことの大切さを感じました。

2日目も同じ流れでしたが、前日よりも落ち着いて働くことができました。片付けなどの作業も上手になり、接客では、相手の表情や見え声を察するようになりました。

常に周りを見守る意識が、店内の雰囲気もよく分かり、自分の動きも自然に変えていくことが印象的でした。

この体験を通して学んだのは、飲食店の仕事は料理を提供するだけでなく、「お客様に合わせた心配り」が大切だということ。掃除も接客も一言の声かけも、おかげで「気持ちよく食事をしていただく大切な仕事」と感じました。

今回、学んだ「周りを見守る」と「相手に合わせて対応」は将来の社会で働く人にも必要なことだと感じました。これからも学校生活でも努力し、先生などの様子を

よく見て、その人への対応や行動が、私に与える影響は大きいと感じた。そして、その人への喜
びや、明るく接する姿が、私に与える影響は大きいと感じた。